

小竹町教育委員会 小学校 平成29年度 全国学力・学習状況調査結果

教科（国語科・算数科）に関する調査について	
国語A (主として知識)	本町の平均正答率は、全国平均正答率をやや下回ったが、ほぼ同程度の結果であった。
国語B (主として活用)	本町の平均正答率は、全国平均正答率を上回った。
算数A (主として知識)	本町の平均正答率は、全国平均正答率をわずかに上回ったが、ほぼ同程度であった。
算数B (主として活用)	本町の平均正答率は、全国平均正答率をやや上回った。

児童質問紙による生活実態調査について	
<p>本町の児童の実態は、「総合的な学習への関心等」「規範意識」「自尊感情」「言語活動・読解力」「生活習慣」については、全国の平均とほぼ同等であった。</p> <p>一方、「国語への関心等」「算数への関心等」「学習習慣」については、全国の平均を下回り課題が見られた。</p>	
学 習 面	<p>「5年生までに受けた授業で、自分達で課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表した。」「5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動をよく行った。」「話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数の意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い意見をまとめている。」などの項目で全国の平均を上回った。</p> <p>一方、「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。」「家で学校の授業の復習をしている。」「読書は好き。」などの項目については、全国の平均を下回り課題が見られた。</p>
生 活 面	<p>「朝食を毎日食べている。」「学校の決まりを守っている。」などの項目で、全国の平均を上回った。</p> <p>一方、「人の役に立つ人間になりたいと思う。」「毎日同じくらいの時刻に寝ている。」などの項目については、全国の平均を下回り課題が見られた。</p>